

取り組み紹介【働きやすい職場づくり】

医療法人誠和会 和田病院

生成AIを活用した看護サマリー作成



所在地：日向市向江町1丁目196番地1
病床数：142床（一般病棟30床、地域包括ケア病棟30床、回復期リハビリテーション病棟42床、療養病棟40床）
職員数：220名 医師 17
看護師 94名
看護補助者 23名
医療技術職 50名
事務職 36名

課題・背景

看護サマリー（中間サマリー・退院サマリー）は、看護実践の振り返りと情報共有に不可欠である一方、作成には多くの時間と労力を要していた。特に急な転院搬送や転棟が発生した際は、限られた時間の中でサマリー作成を行う必要があり、業務負担が大きかった。また文章表現のばらつきにより、師長による校正や「てにをは」の修正が発生し、監査対応にも時間を要していた。文章構成が苦手な職員にとっては心理的負担となり、その学習機会としても十分な時間を確保できていなかった。



目的・目標

- ・看護サマリー作成にかかる時間が大幅に削減できることで、看護ケアの充実や業務の効率化が図れる
- ・看護サマリー作成における心理的負担が軽減する
- ・看護サマリートのクオリティを担保できる



取り組み内容

- ALYを立ち上げる権限者 🙋 看護部長・看護師長・主任
- 作成の流れ

退院・転院・転棟が決定

①権限者が電子カルテの患者ページから「ALY文書作成」をクリックすると約15秒で文書が作成される

②文書を管理者がサマリー様式に張り付ける

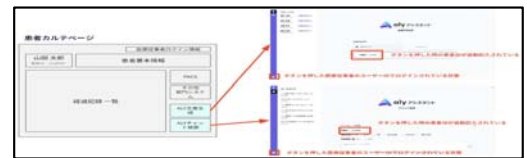
③受け持ち看護師が内容を確認し、必要に応じて追加・修正を行う

④病棟師長が承認を行う

完成

- 「ALYアシスタント」の利用方法

- ・退院サマリー
- ・主治医意見書
- ・診療情報提供書の作成支援
- ・看護サマリー（中間・退院）
- ・リハビリサマリートの要点抽出と文書作成
- ・カルテ情報のチャット検索
- ・一般情報検索



成果・効果

- ①サマリー作成に要する時間が平均約1時間削減され、業務負担が軽減した。看護ケア等に時間を有効活用できていることが、退院時患者満足度調査結果の患者の声から伺えた。
- ②急な転院・転棟時の準備が迅速化し、看護師の心理的負担が軽減した。
- ③文章校正の必要がほぼ無くなり、師長の負担軽減と監査時間の短縮につながった。
- ④AIのわかりやすい文脈・構成を参考にすることで、文章校正の苦手な職員の文章作成のスキル向上の一助となる。

VOICE

職員の声

- ・看護サマリー作成が非常に省力化できてよかった。
- ・患者の経過を看護の視点でどのようにまとめればよいのか参考になる。